

万博Efforts



伏見の魅力再発見! ～万博を通じて描く未来のまち～

大阪・関西万博の開催を契機に、淀川舟運の復活や伏見港公園の整備が進むなど、
伏見エリアが新たな注目スポットとして脚光を浴び始めています。

この機会に、伏見地域の魅力を再発見し、地域の皆さまと、町の発展を一緒に考えてみませんか？

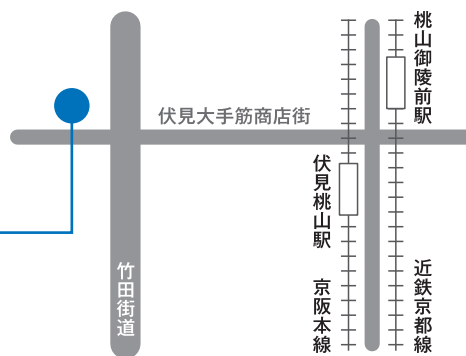
2025年2月25日(火)

18:00～20:15 (開場 17:30)

場 所

コミュニティ・バンク京信 伏見支店

京都市伏見区西大手町318-6



こんな方に!

- 伏見の歴史や文化に関心があり、未来のまちづくりに参加したい。
- 伏見の発展に興味がある。
- 万博を契機に新しいビジネスの可能性を考えたい。

主催／コミュニティ・バンク京信

協力／京都府 京都市 伏見区役所 一般社団法人 demoexpo

お問合せ コミュニティ・バンク京信 伏見支店 TEL 075-601-9131 (担当:野田)

申込はこちら



● 締切 ●

2月21日(金)

17:00まで

「コミュニティ・バンク京信」は、
京都信用金庫のブランドネームです。

 コミュニティ・バンク京信

くわしくは窓口まで
お問い合わせください

2025年2月10日現在

第1部

18:05

18:35

万博を契機に考える 歴史を通じて描く未来の伏見

実は伏見は家康と縁が深い！



伏見城研究会 会長 若林 正博 氏

1968年 京都市伏見区生まれ。同志社大学経済学部卒
専門は伏見学、300回を超えるフィールドワークと講演の機会を持つ。
共著:『京都を学ぶ【伏見編】』ナカニシヤ出版、『伏見城跡立入調査報告』大阪歴史学会、単著:「尾張・徳川義直と紀伊・徳川頼宣の伏見滞在:慶長から寛永にかけて」『歴彩館紀要』7、「伏見における黎明期の徳川政権:家康はどこに居たのか」『歴彩館紀要』6、「地方紙と業界紙から探る戦後京都のプロ野球興行:太陽ロビンス・松竹ロビンスを中心として」『資料館紀要』45、「京阪六地蔵線、新京阪山科線と名古屋急行」『資料館紀要』43等がある。

18:35

19:05

トークセッション

「伏見の魅力再発見」

登壇者

京都産業大学現代社会学部 教授 鈴木 康久 氏

伏見酒造組合 理事長 北川 幸宏 氏
(株式会社北川本家 代表取締役)

合同会社 a m i a m i 代表 高野 杏実 氏

伏見城研究会 会長 若林 正博 氏

コミュニティ・バンク京信 理事長 榊田 隆之

第2部

19:15

20:15

コミュニティ・バンク京信 伏見支店がEXPO酒場に変身!

懇親会 EXPO酒場 伏見店

万博前夜祭「万博ナイトで未来に乾杯」

今年4月から開催される「大阪・関西万博」を勝手に盛り上げて、勝手に楽しみたい人たちが集う拠点「EXPO酒場」を開催します。



※写真はイメージです